

弓削高等学校

<https://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>



<愛媛県総合体育大会参加>

6月2日から開催された愛媛県高等学校総合体育大会に卓球部とバドミントン部が出場しました。



(バドミントン部3年生)

新型コロナウイルス感染症も少しずつ収まっていますが、限られた時間の中でそれぞれが設定した目標を達成するために、一生懸命練習をしてきました。バドミントン部女子は1回戦の

北条高校に勝利し、2回戦に進出しました。県総体に参加した生徒一人ひとりが、目標に向かって努力することの素晴らしさや、大会でしか経験できない緊張感などを実感し、実り多い大会になりました。

<主権者教育ホームルーム活動>

なぜ、選挙権年齢が「18歳」に下げられたのか。政治を身近に感じるために、令和6年に完成する寮の寮長を選ぶ模擬選挙を通じて、選挙の仕組みや投



票の仕方を学びました。3年生のTさんは、「投票所の雰囲気を感じることができ、有意義な時間であった。18歳になったら自分の1票を責任をもって投じたい」と話してくれました。



島親さん募集！

県外生に対して食事等の面倒を見ていただける皆さまを募集します

連絡先 ☎ 77-2021
弓削高校 教頭 正岡

島おこし協力隊（移住定住）

はじめまして！4月から島おこし協力隊の移住定住・空き家バンク担当として着任いたしました柿沼祐一（かきぬま ゆういち）と申します。引っ越しをしてから早くも数か月が経とうとしておりますが、今まで目にすることのなかった瀬戸内海の穏やかな海と島々が折り重なった風景はとても新鮮で、その都度すがすがしい気分になっております。

今までの私は、東京で生まれ育ち16年公務員として勤務したの

着任のご挨拶

ち、沖縄で約10年カフェを運営、その後、山梨県では現職と同じく移住定住・空き家バンク担当として4年ほど勤務しておりました。とはいえ、土地勘も全くなく離島ならではの特色や文化風習などの違いも沢山あることから、なるべく多くのものに触れて感じていきたいと思っております。そうすることで、より多くの移住希望者の方により深く、上島町の魅力を伝えていけるようになるのではないかと考えております

が、まずは自身もこの島での生活を存分に楽しみたいと思いますので、皆さまどうぞよろしくお願いいたします。



島おこし協力隊
柿沼 祐一

島おこし協力隊（魚島離島留学）

島くらし

みなさん、こんにちは。魚島離島留学プロジェクトリーダーの佐藤です。

広報かみじまのおかげで、上島町を歩いているとたくさんの方に「魚島の方ですよね?」「離島留学生のみんなですか?」など、声をかけていただくことが増えました。地域の方々や学校の先生、保護者のサポートなど、離島留学に関わるすべての方々のおかげで魚島離島留学（魚島さざなみ留学）も1学期が終わりました。ここまで4ヶ月弱とたくさんの思い出があります。弓

削島四国巡礼、魚島バーベキュー、デイサービスでの交流会、陸釣り、舟釣り、たこ焼きパーティーなど楽しく過ごしています。

私ごとですが、小学生向けのかみじま子ども体験教室において「けん玉で遊ぼうの会!」を上島つながらプロジェクトさんとのご縁で開催させていただきました。けん玉を練習して1年が経ち、けん玉教室を実現できたこと、そして、まだまだ実力が足りないことを知れたよい機会でした。保護者の

方々も含め、現代のけん玉を見ていただき、「家にけん玉あったかな?」と興味を持っていただけました。また上島町の方々とはけん玉で交流を深めたいです!



島おこし協力隊
佐藤 晃治

島おこし協力隊（公営塾）

塾講師1年目を終えて

こんにちは、ゆめしま未来塾講師の井上です。この7月で講師を始めて1年が経ちました。その所感について簡単にお話ししたいと思います。

私自身受験は経験しているものの、講師として教えるのは学生時代以来でおよそ30年ぶりです。まず、この30年のブランクに関して感じたことは、まったくなかったということ。逆に昔よりもより理論的に理解しようと努めるので、理解が深まりやすいということです。実は年齢を重ねてからの勉強の方が身に付きやすいのでは?と新しい発見もありました。ということで、この

1年で幅広い教科を指導できるようになりました。ただ、教えるだけではだめで、塾生に点数を取らせることが大事になってきます。そのためには、まずは成功体験を持たせること。特に定期テストは範囲も決まっているし、教科書や副教材を確認すれば、およその出題傾向がわかります。これを塾生に事前にポイントを伝えれば、比較的容易に点数が伸びてきます。2年目はこれらの経験を生かし、受験にも使えるような勉強方法をよりわかり易く塾生に伝え、皆が希望の進路に進んでもらえるように頑張っていきたいと思っております。



▲英語検定受験の引率で途中立ち寄ったSAでの一コマ



ゆめしま未来塾
井上 武

弓削商船高等専門学校

<https://www.yuge.ac.jp/>



弓削小「夢現塾」をサポート!

弓削小学校で5・6年生対象の放課後学習「夢現塾」が今年も始まりました。本校の学生12名が交代で先生ボランティアとして参加しています。

6月19日の第1回は、児童22名でスタート。学生は児童の席を回り個別にアドバイスし、出来たプリントの採点をしました。元気な弓削っ子との交流でパワーをもらいました。



練習船「弓削丸」は弓削港を利用します



令和6年3月に就役予定の新弓削丸に対応するため、棧橋の改修工事が始まっています。建造中の新弓削丸は(全長約56m、幅約10m、総トン数約370t)現弓削丸(全長40m、幅8m、総トン数240t)と比べ大型化の予定から、安全に練習船を係留できるよう設備更新と、浮棧橋へ渡るための固定渡橋の

改修を行います。

工事は令和6年3月までを予定しており、工事期間中は学生の実習時や体験航海等の乗降場所として弓削港岸壁を利用させていただきます。

現弓削丸と、あと数ヶ月ほどでお別れとなりますが、新弓削丸を迎える準備は整い始めています。

史料館へ見学にお越しください



弓削小学校の学びを支援します